

令和2年8月24日

能代市教育委員会  
8月定例会会議録

能代市教育委員会

令和2年8月24日、能代市教育委員会定例会を能代市役所 二ツ井町庁舎2階庁議室において午後2時00分に開会した。

○出席の委員は、次のとおりである。

教育長	高橋誠也
委員	木村高寛
委員	西村省一
委員	中嶋佐千子
委員	寺田恵美子

○説明のため出席した者は、次のとおりである。

教育部長	石川佳英
教育部次長	堀内孝人
能代教育事務所長	渡部康生
学校教育課長	工藤真弘
学校教育課参事	安部芳幸
生涯学習・スポーツ振興課長	田口俊成
生涯学習・スポーツ振興課 文化財保護室長	山崎和夫
教育総務課参事	金野修

○本日の会議に付した事件

- 日程第1 会期の決定
- 日程第2 会議録署名員の決定
- 日程第3 前回定例会会議録及び臨時会会議録の承認
- 日程第4 教育長報告
- 日程第5 議事

議案第45号 能代市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

議案第46号 令和2年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について

(追加提案)

承認第11号 臨時代理の承認について

- 日程第6 その他

【日程第1 会期の決定】

○教育長

本定例会の会期は、本日1日限りとし、会議時間を午後4時00分までとする。

【日程第2 会議録署名員の決定】

○教育長

会議録署名員に、3番西村委員と6番寺田委員を指名した。

【日程第3 前回定例会会議録及び臨時会会議録の承認】

○教育長

委員の皆さんから異議がないので、前回7月定例会会議録及び7月30日臨時会会議録を承認する。

【日程第4 教育長報告】

○教育長

前回定例会以降の行事等について報告。

7月27日（月）第3回能代・山本地区教科用図書採択地区協議会

7月30日（木）教育委員会臨時会

8月24日（月）教育委員会定例会

9月1日（火）市議会定例会（～29日）

9月16日（水）第2回巡回校長研修会

9月24日（木）教育委員会定例会

【日程第5 議事】

○教育長

「議案第45号 能代市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」説明を願う。

○教育部次長

能代市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について《資料により説明》

※ 資料の個別の事業については、所管する各課長が説明

○木村委員

いずれの事業も継続であったと思うが、10年近く行っている事業もある。目的を達成したものは廃止など、そういう方向性があってもいいと思う。新しい生活様式、新型コロナウイルス感染症対応など職員の多忙化を考えたときに、そのような方向性があってもよいのではないか。学識経験者の意見も踏まえ、そのあたりの考えを伺いたい。

○教育部長

当初の目的を達成した事業については、見直しも検討する必要があるのかなと考えている。

○中嶋委員

学識経験者からもよい意見を頂いている。教職員及び市職員の方々の日々の積み重ねで、このような評価を得たと感じている。

新しく追加した7ページの「施策体系と評価一覧」は、前年度比較ができ、とてもよかった。

あと、新型コロナウイルス感染症の影響で、講座やイベント開催など難しい状況にあったと思うので、目的が達成された事業は別の方向へと進めて、新しい評価の方向など、検討されるほうがいいのではないかと思う。

○西村委員

このコロナ禍の中、全体的には、学識経験者からの評価も高く、大変よかったと思う。教育委員会全体の努力の結果と考えている。

すでに今後の課題も見据えており、学識経験者の意見も踏まえ、目標を達成したからこれでいいのではなく、さらに高みを見つけて頑張っていたきたい。

○寺田委員

報告書の中の体力テストについて、平均という数字が、もしかしたら体力が十分に備わっている児童・生徒と、そうでない児童・生徒で、その差が広がってきているのではないかと感じている。

幼児期に遊びを通して、体験すべきことで備わる身体的機能というか、そこに着目したときに十分体験できているのか考えさせられることがある。

例えば、投げる動作であるが、以前は石を投げたり、雪玉を投げたりということで、自然と動作が身についていたが、今は、小・中学生であっても投げる方向に正面を向いて、腕だけで投げていることを目にする。遊びを通して身につくことが、身につかないことで、体力の差が出てきているかなど、幼児期の経験の大切さが身に染みているところである。さらに今年のように遊ぶことも制限され、その子どもたちが児童・生徒になったとき、体力テストの結果に、どのような影響が出るのか気になっているところである。

○教育長

運動する子どもと、そうでない子どもの2極化は、ここ10年以上前から言われている。

運動部に入っていない子どもについては、個々の対応とかが必要と考える。

幼児期の遊びに関しては、いろいろと考えていけないといけない。

○学校教育課長

28ページのところは、例年、県平均を上回っている。指導の積み重ねがあれば、同じ子どもも年々体力が伸びていくという分析をしたものである。

ただ、バラつきも見られるので、そういった部分に課題が残る。

今年は、新型コロナウイルス感染症の関係で、休業が長く続き外出できない時期があった。

学校の再開にあたって、体の心配から体育授業、部活動、さらに運動会の種目など配慮する学校もあった。新型コロナウイルス感染症の影響は、まだまだ続くものと思われる。

○教育長

異議がないので、「議案第45号」を可決する。

次に、「議案第46号 令和2年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について」説明を願う。

○教育部次長

令和2年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について《資料により説明》

○西村委員

歳出のところで、小学校・中学校冷房等整備事業費が計上されているが、実際、教室等に取付けされるのは、来年度となるのか、それとも今年度か。

○教育部次長

この事業は、来年度にかけて実施する事業で、6月ころの設置完了を目標としている。  
また、小学校の普通教室等については、当初予算に計上した予算で、設置を終え、稼働しているエアコンもある。今回、小学校は特別教室への設置、中学校は普通教室及び特別教室等への設置を盛り込んだものである。

○教育長

異議がないので、「議案第46号」を可決する。

次に、追加提案「承認第11号 臨時代理の承認について」説明を願う。

○教育部次長

能代市教育委員会事務局会計年度任用職員の報酬及び給料の額に関する規程の制定について《当日配布した、資料により説明》

○木村委員

この規程の対象となる職員数はどのくらいか。

○教育部次長

教育委員会関係の人数は、約130名。学校特別支援員やバスの運転手、社会教育指導員などで、これまで臨時職員等としていたものが、会計年度任用職員となって、それに伴う規則、規程など順次定めているところで、今回が最後となる。

【日程第5 その他】

○教育長

「その他」について

各課から 報告事項や連絡事項等があれば、願います。

○生涯学習・スポーツ振興課長

能代市生涯学習推進協議会委員の委嘱について《資料により説明》

○教育長

質問等をお願いします。

○教育長

質問等がないようなので、質疑を終了する。

続いて、委員から本日の議事や報告事項等以外で、意見等があれば、発言をお願いします。

○木村委員

明日から夏休みが明け授業が始まるが、このコロナ禍で、新しい生活様式として実施されることや現状についても教えてほしい。

○学校教育課長

検温について、サーモグラフィーを導入して制度の整ったものとする予定である。

また、エアコン設置において、3密を避け、健康状態にも影響がない形で授業が進められていくものと考えている。

○木村委員

例えば、家庭教育の中で、県外から来た人がいる場合は、2週間は団体のところへは行かないなど、家庭の指導と学校の指導を一致するようにしてくれればありがたい。事によっては、いじめへとつながる懸念がある。

○学校教育課長

県の方で区分を4段階に分けている。また、文科省でも3段階に分けており、レベル「1」の状況は、ソーシャルディスタンス1mである。臨時休業時は2mであった。学校側もレベルによる数字が出ているので、行動指標がはっきりしやすいと捉えている。

○教育長

スポーツ少年団の活動や中学校の部活動において、子ども同士の誹謗・中傷や指導者の言動などについて、中学校体育連盟やスポーツ少年団から通知が出ている。

○木村委員

密と言っても、いろいろな解釈の仕方があり、ルールを守らない、悪いことしている、というような、違う方向に空気が動いている感じを受けることがある。その空気は、子どもがつくるのではなく、大人がつくっていくものだろうと思う。先ほどの教育長の発言のとおり指導して行ってほしい。

○教育長

以上で予定された事項は、すべて終了した。

次回の定例会は、9月24日（木曜日）午後2時00分から、能代市役所 新庁舎3階会議室9・10において開催したい。

本日の定例会を閉会する。

午後3時10分閉会